

令和元年 第2回 特別養護老人ホームささえ

運営推進会議報告書

日 時 令和元年7月24日(水) 15:00~15:30

場 所 特別養護老人ホームささえ さくらユニット

参加者

| | |
|----------------|----|
| 地域包括支援センターみちのく | 1名 |
| 西門町町会長 | 1名 |
| 相馬町町会長 | 1名 |
| 入居者 | 2名 |
| 入居者ご家族 | 6名 |
| 施設長 | |
| 生活相談員 | |
| 介護支援専門員 | |
| 機能訓練指導員兼看護師 | |
| さくらユニットリーダー | |
| ひまわりユニットリーダー | |

<報告事項>

1. 行事報告(ささえ便り参照)

今年も中才自動車様の工場にてバラの鑑賞をさせてもらいました。バラの香りが漂い入居者さんも喜ばれていました。昨年、裏に植えてもらったバラも枝を増やしてフェンスに這い花を沢山つけてくれています。また、6月にオープンした石木クリニック前にも置かれ健診の時にも鑑賞することができました。

春にプランターに植えた野菜のキュウリやトマトの収穫も始まっています。石木先生も野菜の様子を気にされ見に来てくれています。

6月3日に港町に石木クリニックがオープンしました。入居者や職員の健康診断や体調不良時の受診で利用しています。石木クリニックやグループホーム港町と連携して地域貢献を行っていきたいと思っています。

医務からのお知らせです。『熱中症予防』について、対策その1は暑さを避ける。そのためには、室内では扇風機やエアコンで温度調節します。遮光カーテンの使用も有効です。外出時は日傘や帽子の使用と日陰を利用してこまめな休憩が必要です。また、身体の蓄熱を避けるために通気性の良い衣類の着用。保冷剤の利用も有効です。対策その2、こまめに水分補給をとることです。喉の渇きがなくてもこまめな水分補給が大事です。汗が出るので、塩分を含んだ水分補給が必

要です。高齢になると暑さや水分不足に対する感覚機能が低下します。暑さに対する調整機能も低下しているので特に注意が必要となります。

2、入居者さんの状況について

7月22現在で28名となっています。女性22名、男性5名です。平均介護度は4.2、平均年齢は80.8歳です

。

3、待機者数は現在32名です。

4、事故報告とヒヤリハットについて

6月のヒヤリハットは6件。厨房内で3件、医務内でのセットミスが1件、入居者がベッドに座っていたのは2件で同一の入居者です。座る姿勢も安定はしていますが、歩くことや車椅子へ一人で移ることは身体の機能的に出来ない状態です。事故報告は3件。臀部の表皮剥離が1件、水疱が1件はお風呂の際に発見しています。貼り薬が2枚貼られていたこともありました。お風呂は全身の皮膚の状態を確認できる場にもなっています。さり気なく確認し対応出来るようにしています。

7月は事故報告が1件。ベッドの横に座っていたということが夜勤帯でありました。「夢を見ていた」と話されています。ケガはありませんでした。

5、研修について

内部研修は6月『接遇とコミュニケーション』について。7月『認知症のケア』について施設内で勉強しました。

外部研修は5/28衛生推進者養成講習1名、6/5チームワーク向上プログラム2名、6/12認知症介護基礎研修1名、6月から喀痰吸引等研修4名が参加しています。ささえでは看護師が夜勤に入っていません。そのため、夜間吸引が必要になった場合にすぐに対応することができない状況です。喀痰吸引の研修に参加後試験に合格すれば来年度から介護職員も吸引の対応が出来るようになります。

地域ケア会議は6/8、7/20どちらも看護師1名が参加しています。

6、今後の予定

8月17日は納涼会を行います。地域の方にも参加して欲しいのでチラシを配布します。

7、その他

施設長「浅虫の旅館だったヘルシーインの改修工事は8/31で終了となり、サービス付き高齢者住宅として今秋オープン予定です。介護を必要としない方を対象としています。4階の大浴場からは海が見え眺めも良いです。

先程、港町町会のねぶたの囃子の方々が来てくれ演奏をしてもらいました。7/29の夜は駐車場にねぶたが来てくれます。沢山の入居者さんに見てもらいたいと思っています。7/30と8/2は職員が跳人で参加します。」